



2025年5月14日

各 位

会 社 名 新 電 元 工 業 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 信 吉  
(コード番号 6844 東証プライム)  
問 合 せ 先 社 長 室 長 松 原 功  
(TEL 048-483-5311)

### 「第17次中期経営計画」策定のお知らせ

当社グループは、2025年度から2027年度までの3ヶ年を期間とする「第17次中期経営計画」を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

2022年度から2024年度までの第16次中期経営計画では、長期ビジョンに掲げたありたい姿を実現するための基盤づくりを完了させることに主眼を置き取組みを進めてまいりました。しかし、中国における景気停滞をはじめ外部環境の大きな変化への対応に追われ、課題を残す結果となりました。一方、モビリティ分野における電動化普及を見据えて製品開発を進めてきた伸長事業においては、電動化普及時期が2030年以降になると想定されるなか、時間軸に合わせた製品ポートフォリオの見直しを実施いたしました。

このようななか第17次中期経営計画では、「強固な事業基盤の確立と資本効率の向上により成長ステージへ」を方針に掲げました。新たな中期経営計画の始動に際し全社的な機構改革に着手し、この体制のもとデバイス事業の収益改善を筆頭に足もとの課題を早急にクリアし経営基盤を整えるとともに、将来核となる事業・製品を確立させるなど長期戦略を実行してまいります。具体的には下記4項目を掲げ事業を進めてまいります。

- ・稼ぐ体質づくり  
設計・調達・製造・販売のトータルパッケージで収益性を高める仕組みを構築する。
- ・成長分野へのリソース集中投下  
将来核となる事業・製品へリソースを集中的に投下し、2030年までに事業の柱へと育成する。
- ・ターゲット市場の開拓  
インド市場の開拓に向け優先的にリソースを配分し、事業部門、非事業部門を問わず全社で総力をあげて挑む。
- ・サステナビリティ経営の推進  
事業活動と人財投資を積極的に進めることで環境貢献製品を社会へ提供し、脱炭素社会の実現に向け持続的な成長サイクルを構築する。

これらの方針を推進するため、戦略的なリソース配分を実施するとともにキャッシュアロケーション・財務戦略を強化することにより、資本コストや株価を意識した経営を推進し、2027年度末までにPBR1倍以上を目指してまいります。

<2027年度の経営目標（連結）>

売上高：1,200億円

営業利益率：5.0%

ROE：6.0%

- ・設備投資額（3ヶ年累計） 300億円
- ・研究開発費（3ヶ年累計） 145億円

以上